

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 土岐商業高等学校 学校運営協議会（第3回）
- 2 開催日時 令和4年1月28日（金）
- 3 開催場所 書面開催
- 4 参加者

会長	竹下 啓太	あいちビジネス専門学校	校長
副会長	水野 眞琴	土岐市土岐口財産区	議長
委員	市川 昌代	株式会社カーム	代表取締役社長
	楓 康代	土岐地区更生保護女性会	理事
	近藤 久也	東海旅客鉄道株式会社	土岐市駅長
	堀江 千里	元土岐商業高等学校	育友会役員
学校側	山内 志文		校長
	林 勇二		教頭
	吉田 孝夫		事務長
	村橋 昌則		教務部長
	鬼頭 克好		生徒指導部長
	寺澤 喜孝		進路指導部長
	水野 直樹		商業科主任

5 会議の概要（協議事項）

(1) スクール・ポリシーについて

学校運営協議会委員全員から承認された。

(2) 自己評価について

意見1：コロナ禍が長期化し、マスク登校やオンライン授業などが日常的となる中で、学校の職員が、人との繋がりも大切にしながら、しっかりとした教育活動に取り組んでいることがよくわかった。また、さまざまな方向から、生徒の育成に取り組んでいると感じた。

意見2：地元産業界等と連携し、これからのビジネスで求められる資質、能力を身に付けさせている。

意見3：生徒一人一人を把握して学校生活を前向きに取り組んでもらうために、担任に任せるのではなく、すべての職員が生徒に関わって指導していることが伺えた。今後も継続してほしい。

意見4：ホームページ更新の頻度をさらにあげ、常に最新の情報（学科の取組内容等）を掲載することで本校のよさを広報してほしい。

意見5：インターンシップは、コロナ禍で実施中止はやむを得ながら、落ち着いたら再開してほしい。いただきたい取り組みの一つである。

意見6：本校で学んだことは、社会人となった時に活用できるスキルになる。また、進学する生徒も増えており、大学進学を選ぶ生徒のためのカリキュラムは、もう少し充実させてほしい。

6 会議のまとめ

委員から得られた意見や要望を、来年度の学校運営に生かし、今後も教育目標の設定や、その具現化に向けた取組の見直しを継続的に行っていきたい。